

Special Articles

【臨床】

Interview

アトピー性皮膚炎の治療戦略

谷崎英昭

TANIZAKI, Hideaki

関西医科大学皮膚科学講座教授

Introduction

アトピー性皮膚炎(AD)の治療は、薬物療法と保湿外用薬などのスキンケア、悪化因子の除去が基本となる。薬物療法には、抗炎症外用薬(ステロイド外用薬、タクロリムス軟膏、JAK阻害外用薬)による寛解導入療法が行われ、外用薬で十分な効果が得られない場合は、生物学的製剤やJAK阻害内服薬による全身療法に移行する。近年、アトピー性皮膚炎の治療薬の開発は目覚ましく、寛解が達成でき、その状態を維持できる患者が増えてきている。本項では、最新の治療戦略と日常診療での工夫について、解説いただいた。

Key words

- ・アトピー性皮膚炎(AD)
- ・痒痒(かゆみ)
- ・炎症
- ・寛解
- ・ステロイド外用薬
- ・内服薬

皮膚アレルギーフロンティア Vol.20 No.1 インタビュー企画
開催日: 2021年12月3日, 開催場所: 関西医科大学